

多摩シンポジウム ～Tokyo-EBIT 20周年に向けて～

日時：7月5日（土） 13:00～

場所：電通大レーザーセンター 7階大会議室

Tokyo-EBITは来年20周年を迎えようとしています。装置はいまだ現役ながら、大谷先生が立ち上げられたアクティビティが維持できているとは言い難い現状にあります。そこで、関連する研究者の方々と多価イオン研究の今後の展開を議論する機会を設けたいと考え、毎年首都大と合同で開催している会合を今年は拡大し、「多摩シンポジウム」として以下のように開催することとなりました。皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

プログラム

第一部【毎年恒例】 座長：大橋隼人

13:00～13:45 首都大学研究紹介（45分）

13:45～14:20 電気通信大学研究紹介（35分）

14:20～14:35 休憩

第二部【関連研究からTokyo-EBITへの期待】 発表：20分、質疑：5分

座長：松本淳

14:35～14:50 趣旨説明を兼ねて（15分、電通大・中村信行）

14:50～15:15 岡田邦宏（上智大学）

「多価イオン冷却と精密分光のための分子動力学シミュレーション」

15:15～15:40 和田道治（理化学研究所）

「RI多価イオンの精密分光の可能性」

15:40～16:05 東口武史（宇都宮大学）

「重元素によるレーザー生成多価イオンプラズマ光源とその応用」

16:05～16:20 休憩

座長：古川武

16:20～16:45 平山孝人（立教大学）

「低速多価イオン衝撃による 希ガス固体表面からの脱離粒子の観測」

16:45～17:10 Xiaomin Tong（筑波大学）

「Dominance of the Breit Interaction in Some DR Processes: Breit Interaction Enhanced or Coulomb Interaction Suppressed?」

17:10～17:35 城丸春夫（首都大学東京）

「分子の多重イオン化法としての多価イオン衝突」

17:35～18:00 米田仁紀（レーザーセンター長）

「内殻電子イオンが作る固体状態の新しいX線量子光学利用」

～実験室見学など～

18:30～（準備出来次第） 懇親会

会費（予定）：3,000円（学生）1,000円

シンポジウムは申し込み不要です。ご自由にご参加下さい。

懇親会にご出席頂ける方は、準備の都合上なるべく事前に中村までご連絡下さい。

中村信行（n_nakamu@ils.uec.ac.jp）